

# 「阿蘇草原再生」への課題

阿蘇の草原も地域により特徴があり、それぞれに異なる問題を抱えています。阿蘇地域を5つの地域に分け、地域ごとに現状と課題を整理し、これをもとに草原再生への課題をまとめました。



スズシロソウ

## 地域別の現状

- ・周年放牧等に取り組むなど活力ある牧野組合が比較的多く、広大な草原景観を形成する一方、急傾斜地を中心に植林地化が進んでいます。
- ・固有の湿地性動植物が多いことも特徴です。

### 1 北外輪山地域

- ・阿蘇五岳、草千里を中心とする牛馬の放牧や草原の景観は観光面で重要な資源である一方、急傾斜地では管理放棄地も増えています。

### 2 中央火口丘周辺地域

- ・急しゅんな山腹斜面の景観は迫力がありますが、草原は小規模・点在化が進んでいます。
- ・あか牛肉生産、流通拡大に向けた地域ぐるみのとりくみがみられます。

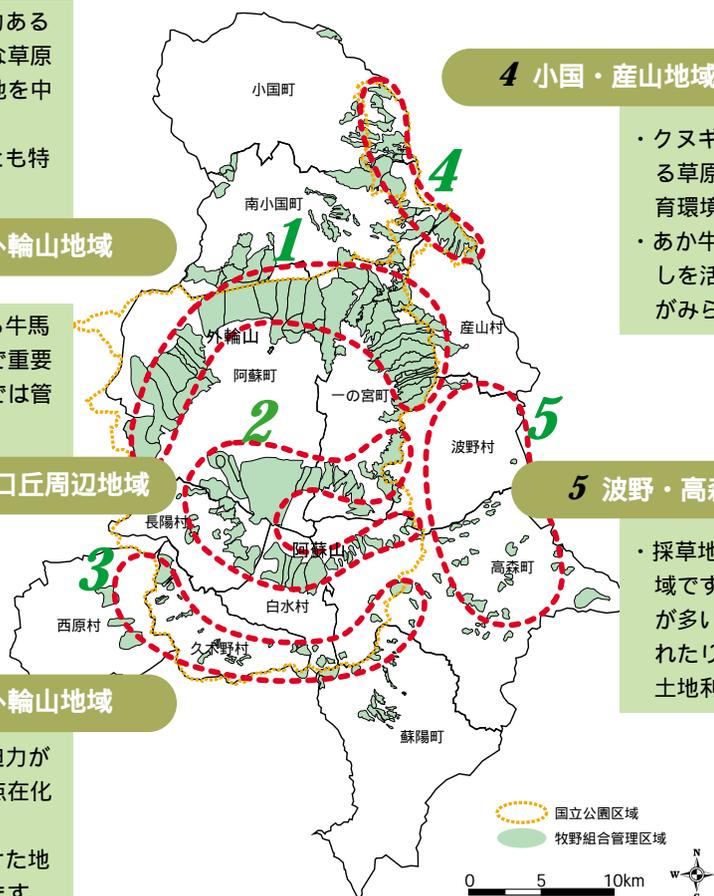
### 3 南外輪山地域

### 4 小国・産山地域

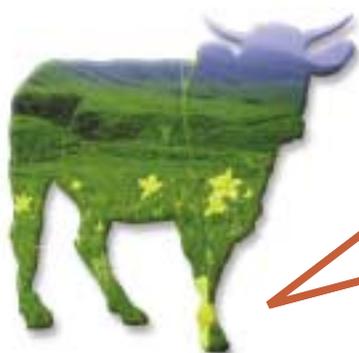
- ・クヌギやカシワ等の広葉樹が点在する草原もあり、野生生物の生息・生育環境として多様性があります。
- ・あか牛を活かす畜産業、山村の暮らしを活かしたツーリズムのとりくみがみられます。

### 5 波野・高森地域

- ・採草地を中心に希少動植物が多い地域ですが、個人所有の小規模な草原が多いことから、草原管理が放棄されたり植林地にとってかわるなど、土地利用が著しく変化しています。



## 草原再生への課題



- ・地域の産業特性を踏まえた草原の保全・再生
- ・野生動植物生息環境の保全・再生
- ・水源保全・国土保全に向けた草原と森林の再生
- ・土地利用再編による草原維持管理の負担低減
- ・草資源の循環利用の推進